



Rotary
International

55

国際ロータリー第2800地区
山形北ロータリークラブ

国際ロータリーのテーマ



2022-2023年度
国際ロータリー会長
ジェニファー・ジョーンズ

2022-2023年度

2800地区のテーマ

ロータリーに夢を持って
行動しましょう

山形北ロータリークラブのテーマ

利他の心で、
ロータリーに参加しよう。



山形北ロータリークラブ会長
後藤 寛

会長/後藤 寛 幹事/佐藤 元
事務所/山形市十日町一丁目1番26号 歌懸稻荷神社 社務所ビル2F
TEL 632-7777 FAX 624-5200

きょうの例会

第2586回

2022年(令和4年) 12月1日 No. 16

クラブ年次総会

米山奨学会について

地区米山奨学会カウンセラー
長谷川憲治 パストガバナー

- 山形北ロータリークラブへの日頃の米山奨学金制度の理解への謝意表明とさらなる支援の促進
- 現在の2800地区の米山奨学金への拠出支援の状況（日本国内34地区中24位）
- 今年度の奨学生数は全国で898名（うち2800地区は14名）で累計は22,875名に上っている。（国別では、中国からの留学生が全体の約41%を占めている）
- 2800地区の会員当たりの平均寄付額は8431円で全国平均の15,971円の約55%程度に止まっている
- 全国からの寄付額は、年間あたり約13億3～4千万円程度寄せられている。
- これらの寄付のうち97%は実際の事業等に充てられており、管理費は3%程度に過ぎないため、他の寄付団体と比較しても、極めて実効性が高いものとなっているので、今後とも支援をお願いしたいとのお話しがあった。

米山月間の由来

今年も米山月間がやってまいりました。国際ロータリー理事会が指定したロータリーの特別月間とは別に、日本独自の月間テーマとして、毎年10月は米山月間となっています。今回は改めて、その由来についてご紹介します。

1975年8月、米山梅吉翁が逝去した4月28日までの1週間を「米山週間」とすることが決定しました。ある地区ですでに行われていた強化活動を全国へ広げ、米山奨学事業を促進することが目的でした。しかし1980年度になると、米山週間は4月から10月1日～7日へと変更されました。その理由はいくつかあります。一つには「ロータリー雑誌週間」が1978年度から4月となり、重なってしまったこと。また、4月では各クラブへ送付される事業報告書などの資料数字が約1年前のものとなることや、採用されたばかりの奨学生に卓話を依頼することに無理がある、交通機関のストライキが多い、など現実的な支障があったためです。そして何よりも、東京RCによる米山基金から日本全地区クラブの共同事業とする決議や合意が行われた地区大会が、いずれも10月だったこと、これが大きな理由とされています。1983年からは週間制度が「月間」となり、10月が米山月間として定着し、今に至っています。当会の配布資料などを活用し、米山への理解促進へのご協力をお願いいたします。



次週の例会

クリスマス家族会

12月16日(金) p.m.6:00 オアゾブルー山形

第2585回例会

2022年（令和4年）11月17日（木） 場所：山形グランドホテル

点鐘 p.m. 0:30

ロータリーソング それでこそロータリー

今週のロータリーレート 1ドル＝148円

会長挨拶 後藤 寛君

今月はロータリー財団の強化月間となっていますので、ロータリー財団についてお話しします。1917年に26ドル50セントの寄付から始まったロータリー基金は、ようやく5,000ドルに達した1928年にロータリー財団となり、今や10億ドル以上の寄付を受けるほどの大きな組織に成長しました。そして、これまで人道的分野、教育的分野の支援活動を続けながら、目覚ましい発展を遂げてきたのです。

2017年に財団創立100周年を迎えるにあたり、ロータリー財団の将来像について検討したうえで、時代のニーズに合ったものに財団を変えていこうとしたのが「未来の夢計画」です。

未来の夢計画には、4つの特徴があります。

- 1 ロータリーの公共イメージ高揚を図る
- 2 地区とクラブの裁量権拡大
- 3 多種多様な奉仕プロジェクトの実施
- 4 プロジェクト申請手続きの簡素化

以上、新しい補助金モデルになっています。

財団管理委員会は、ロータリー財団の使命を、ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通して世界理解、親睦、平和を達成できるようにすることと定めました。なお、ロータリー財団の標語は、世界で良いことをしようです。

ロータリー財団の寄付には、年次基金寄付、使途指定寄付、恒久基金寄付の3種類がありますが、私たちが行っているのは、年次基金寄付です。2800地区の目標は、会員一人150ドルです。2800地区で拠出された年次基金寄付は、3年後25%が、地区に還元され、地区が管理しロータリー財団の使命を支える地区やクラブの活動補助金として使用されます。今年度当クラブには、27万円ほど活動補助金が支給され、こども食堂との芋煮会に使用しています。以上のことを理解され、ロータリー財団へのご協力をよろしくお願ひいたします。



後藤会長と
米山奨学生2名▶



地区大会表彰
小野直前会長・青山前幹事

ニコニコBOX

- ・柴田津與志君…長谷川憲治PGの卓話に感謝して。
- ・本多信昭君…長谷川憲治パストガバナーの卓話に感謝して。
- ・伊藤三之君…長谷川パストガバナー、理由は言えませんが（笑）本日参加出来ません。大変申し訳ありません。
- ・後藤寛君…長谷川憲治PGの卓話に感謝して。
- ・佐藤元君…長谷川PGの卓話に感謝して。
- ・小野和行君…米山カウンセラー長谷川憲治パストガバナーのご講話に感謝します。
- ・小関眞一君…長谷川カウンセラーをお迎えして。2023年のカレンダーが出来上がりました。100年に1度の23（ニッサン）に合せて卓上カレンダーもつくりました。31年目。
- ・富塚充君…長谷川パストガバナーの卓話に感謝致します。米山奨学生パク・ミヒョンさんもお世話になってます。
- ・中村勝義君…11月24日、私の78歳の誕生日です。趣味である囲碁をしながら暖かくなる日を楽しみに冬を過ごしていくたいと思っております。今後ともよろしくお願いします。
- ・武田幸太郎君…長谷川パストガバナーの卓話に感謝。
- ・佐藤修君…長谷川憲治様の卓話に感謝致します。
- ・石井堯生君…長谷川さんの卓話に感謝して。
- ・遠藤道彦君…長谷川様の卓話に感謝します。
- ・佐藤一君…長谷川パストガバナーのご講話に感謝して！

本日出席 会員総数 74名 出席会員数 34名

ホームページアドレス <http://yamagatanorth-rc.jp/>

月曜日

山形西 山形グランドホテル
山形イブニング*パレスグランデール

火曜日

山形南 ホテルキャッスル
山形中央 ホテルメトロポリタン山形

水曜日

山形 山形グランドホテル

金曜日

山形東 ホテルキャッスル

〔★は夜間例会（山形・山形中央は5週のみ）〕

●近隣クラブ例会案内

100%例会にご協力下さい。

欠席したらメイクアップして下さい。